

成田の将来と日本の未来を見据えて撃つ！
そんなあなたにホットな話題をお送りする
最先端オピニオン紙

成田シテイジャーナル

発行 ネットハウス
〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡 1958
TEL 0476-24-6777 FAX 0476-24-6778
<http://www.naritacy.com>
成田市、佐倉市、印西市、富里市、佐原市、酒々井町、栄町、小林、安食、大栄町、多古町、栗源町、横芝町、松尾町、芝山町、下総町、神崎町
発行部数：181,000部

日本の防衛力整備が急務 尊い生命を核戦争や弾道ミサイルの恐怖から守るため

物騒な世の中になりました。テロリストが世界各地で暗躍する昨今の国際情勢を背景に、ここ最近ミサイル実験を繰り返していた北朝鮮が遂に核保有の宣言を行い、何時でも核実験を行うことができる準備体制を整えてしまったのです。広島と長崎の痛みを知っている日本だからこそ、世界の先頭に立って非核 3原則に基づいて核武装解除を訴え、世界平和を願ってきました。しかしいかなる国際的な政治努力をもってしても、原子力発電が世界各国に普及し、なおかつ核弾頭を欲するテロリストが大勢存在する現実を直視すれば、核の流出による大災害の再発を防ぐことは殆ど不可能であることに気がつくでしょう。人間社会には狂気の沙汰がつきものであり、刃物ひとつで殺人事件がおきると同様に、理性を欠く狂人が大勢潜む世の中では、核弾頭は正にうってつけのフィナーレとなる可能性が高いのです。

感情論が先行してしまいがちですが、日本がもし核武装していたならば、広島と長崎の悲劇は避けられたであろうという軍事評論家の意見があります。核武装をすることにより、それが核使用の抑止力となるという考え方です。確かに隣国から核弾頭を搭載したミサイルが日本に発射されない保障はどこにもなく、その脅威に対してアメリカとの安全保障条約をベースに他国の加護のみを期待することなど、時代遅れの妄信にしか過ぎません。といって今更日本が核保有国となることは国際社会が許しませんし、殆どの日本人もそれを望んでいないでしょう。そこで全く新しい次元の防衛戦略が必要となるのです。

ミサイル攻撃に全く無防備の日本

もし今、弾道ミサイルが日本を襲ったら政府はどういう対応をするのでしょうか？現時点においては何ら有効な防衛策がないようです。実際問題として自衛隊が迎撃手段をとる

ためには防衛出動という手続きを踏まなければならない、そのためには安全保障会議に付議した上でまず閣議決定をしなければなりません。しかしたった10分たらずで日本列島に着弾してしまう北朝鮮の弾道ミサイル、ノドンの攻撃に対して、そのような悠長な話し合いをしている暇はありません。そこで政府は2003年、ミサイル防衛システムの導入を正式に決定し、昨年12月に「防衛計画の大綱」が閣議決定され、自衛隊法改正案によって弾道ミサイルに対する防衛手段の特例として、防衛庁長官の判断や首相の事前承認のみで防衛出動を発令し、即刻ミサイルを迎撃できるようになりました。そして毎年およそ1000億円の予算を組んで、ミサイル防衛の導入準備が始まったのです。

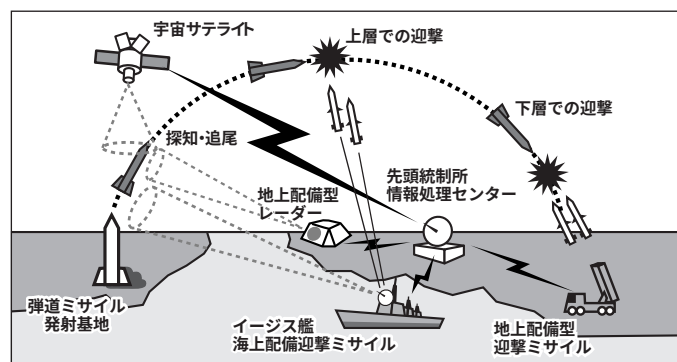
この計画では、ミサイルの発射が探知され、それが日本に向かっていていることが判明した時点で即刻日本海に展開するイージス艦が迎撃できるような体制となります。イージス艦は日本に1隻配置するだけでほぼ日本全土をカバーすることが可能であり、万一そこに搭載される海上配置型の迎撃ミサイル SM3 が大気圏外での迎撃に失敗した場合でも、次に航空自衛隊の高射隊に配備される PAC3 地上配置型パトリオット・ミサイルで大気圏に再突入してくるミサイルを地上から迎撃するという構想です。この上層と下層の組み合わせで命中精度を上げることが当初のプランなのですが、現実には甘くないようです。まずこれらのミサイル防衛は2007年から順次配備されるというまだ先の話なので、それまでが心配です。また地上配備型の遊撃ミサイルは所詮数十キロの距離までしか到達できず、しかも首都圏を含む少数の地域しかミサイル配備の予定が無い、国家全体の防衛手段としてその役割は限定されてしまいます。特に原子力潜水艦等、常時監視が不可能な移動体からミサイルが発射され

た場合、迎撃が成功する可能性が大変低くなります。改正法に準じて防衛策が実施されても防衛手段は限定されており、市民の生命は脅かされたままといわざるをえないのです。

アメリカが目論む最先端の防衛構想

「スターウォーズ」という映画が数年前に大流行しました。地球という枠組みを超え、宇宙を舞台とした21世紀志向の戦争映画ですが、そのスターウォーズはもう夢ではなく、アメリカでは数十年前より実現化に向けて多額の防衛予算が注ぎ込まれています。公にはレーガン政権時代の1984年から「戦略防衛構想 (SDI)」として弾道ミサイル防衛の研究が急速に進められ、今日の「ミサイル防衛 (MD)」になるまで研究が進められてきました。しかしこれらのデータはメディア向けの世論操作に使われているにすぎず、驚くことに実際は公表より遥かにハイテクな研究が行われています。

今からおよそ30年前の話ですが、家族ぐるみでとても親しくお付き合いをさせて頂いていたマサチューセッツ工科大卒の著名な博士が、軍事産業に携わるT社のシニア・エンジニアとして極秘のサテライト・プロジェクトに参加していました。当時アメリカはソビエトと冷戦下にあり、核戦争に対する危機感を誰もが持っていました。在日その博士と夕食を一緒にしたとき、当時米国政府が試みていたことを少しか話して頂きました。70年代、アメリカは既に実用化に入っていた衛星を軍事用途に転用し、防衛手段に用いる方法を模索していました。当時、空中を飛ぶ大陸間弾道ミサイルに対してサテライトからレーザー光線を放射し、そのミサイルにレーザーを当てるまでの技術は既にあったのですが、破壊させることができないとのことでした。弾頭ミサイルそのものが頑丈な素材でできているために、レーザーを一瞬当てるだけでは何ら効果はなく、それを爆破さ



せるためには、レーザーが一旦ミサイルにあたった後、継続して同じスポットに少しもずかさずに照射し続けることが重要です。高速度で飛び交うミサイルの動きに従ってレーザーを追跡させる技術開発に全力を注いでいるとのことでしたが、それ以上の細かい話は国家機密事項であるために教えて頂くことはできませんでした。

それから30余年もたった今日、サテライトから放射されるレーザー光線による追撃技術がほぼ完成形に近づいていると想像しても何ら不思議はありません。そしてこの技術が実用化されたならば、その国のみが軍事的に圧倒的優位な立場に置かれることになります。もしそれが事実であったとしてもアメリカはそれらを公表する訳がありません。何故ならこのサテライト追撃システムが実働してしまうとレーザー光線を使って自由自在にミサイルの迎撃が可能となり、核の脅威から完全にシェルターされる為、核保有国のバランスが一挙にくずれてしまうからです。そしてアメリカのみが軍事的に圧倒的有利な立場となってしまうことにより、諸国の反感を買い、それが世界大戦の引き金となかねないからです。いずれにしても日本が現在導入を決定した2層のミサイル追撃システムは一代前のものである為、その先を見越して次世代の防衛システムを開発するために全力を注がなければならないということです。

平和を維持するための苦悩

では平和を愛する日本国民は、如何なる手段をもって国家を防衛して市民の生命を守り、世界平和に貢献すべでしょうか？まず目先の手段としては空襲警報に市民が反応するように訓練を促し、ミサイル発射の情

報がすばやく全土に響き渡り、市民が安全な建物内に身を隠せるようにするのが急務です。そして誰もが防空壕としての逃げ場に日頃から目を留めておくべきです。先日のミサイル事件のように日本の上空を北朝鮮のミサイルが飛んでいるにも関わらず、誰も知らずにいる事など決してあってはいけません。それが日本に着弾しないと誰が知っていたのでしょうか？

また相手が弾道ミサイルであるだけに、いつまでも受身の防衛だけを考えていてはいけません。弾道ミサイルを技術的に最も打ち落としやすいのは速度が遅い発射直後までであり、発射されてから時間の経過と共に、着弾のリスクが高まってしまいます。そこで弾道ミサイルや核攻撃に対して確実に対処し市民の生命を守ろうとするならば、ミサイル基地を先制攻撃するしかない、という議論が巻き起こってきます。これは一見、専守防衛の原則に反するように聞こえますが、他に手段がないと認められる場合に限り、先制攻撃は自衛の範囲に含まれると解釈するのが一般的です。それ故、もし北朝鮮が核実験を強行するような事態となったならば、先制攻撃のオプションがにわかに現実味を帯びてくるのです。

これらの現実的な問題を踏まえた上で、防衛庁は弾道ミサイルや核爆弾の大被害から日本国民を守るために、次世代の防衛システムに取り組まなければならない。これからの時代は宇宙を制するものが世界を制することになります。平和を願う者が、その宇宙を制するならば人類にとって大きなプラスとなりますが、万が一、自らを神とする狂人が宇宙を制するならば、人類にとって悪夢の時代の訪れになりかねません。世界平和のためにはまだまだ日本がすることが残されています。(文：中島尚彦)

成田で Sail On!

Voyage 42 港めぐり 三崎港

文・高坂昌信



太平洋に面する丘の上には風力発電の風車が並び、城ヶ島の裏側は自然の岩肌に打ち付ける波が白く砕け、海は潮の流れにさらされているため東京湾側とは明らかに違う色を見せています。遠くからでも一目でわかる城ヶ島へかかる橋を目指し港に近づくと、漁船や水産高校の練習船、城ヶ島めぐりの観光船、ダイバーを多数のせ沖合いのポイントを目指しているモーターボートなど、行き来する船も次第に増えてきます。港の入り口の防波堤を入るとそこは三崎港の一部です。

三浦半島の南端、城ヶ島の向いにある三崎港はまぐろの水揚げ港として古くから知られています。地形としては、ヨットの本場である油壺のように入り江になっているわけではありませ

んが、城ヶ島が自然の防波堤となり、南風でも北風でも風をさえぎり、外海がどんなに時化ていようと港内はいつも波ひとつなくおだやかな良港です。もっともヨット用のハーバーがあるところは海面下の状況を熟知していないと岩に乗り上げてしまうほど暗礁だらけで、必ずしもヨットにやさしい港ではありませんでした。

焼津等の港でのまぐろの水揚げ高が増えて三崎港を利用する漁船が少なくなったこともあり、数年前より魚市場前にはヨットやモーターボートも停泊できるようになりました。とはいえ、最初の頃は周囲に何も無く、魚市場の脇にただ停泊できるだけの味も素っ気もない状態でした。魚市場は棧橋で釣りを楽しむ人がちらほら

いるだけで人気も無く、ちょっと薄暗くなってくると少し不気味な雰囲気すら感じさせるところでした。(人気の無い夜の港はどこでも、不気味なさびしいところですが)。

この、利用頻度が減ってきた市場の一角は、三崎が市をあげて観光に力を入れ、神奈川県と三浦市及び民間が設立した、三崎フィッシャリーナ・ウォーブ「うらり」として小売店が多数店を並べる港の観光スポットに生まれ変わりました。この「うらり」では海産物や地元の野菜を中心に安くておいしいものが多数販売されています。店の前には海に向かってベンチが並び、三崎の名物のまぐろ饅頭(「とろまんじゅう」とも呼ばれ、肉まんの肉の替わりにまぐろが入っているお饅頭です。結構おいしいです。)を食べながら出入りする舟を眺めることもできます。また棧橋も、漁船用の剥き出しのコンクリート製から、木製デッキとタイル張りのきれいな棧橋になり、船を舫うビット(もやい綱をしぼる杭のこと)の数も増え

ました。棧橋に停泊する船を見物しながら散歩だけでも、ちょっとおしゃれな気分を感じさせます。ヨットで訪れ、産直センターでお店の人と話しながらお買い得のお刺身を購入し、船に戻って食べてもよし、町中に数多くあるまぐろの専門店に足をのばしてみるのもよし、と今や三崎港はホームポート浦賀からの日帰りクルージング圏内では有数のポイントとなっています。車や電車で訪れる観光客も増え、港の一角は日曜となれば人が集い、きれいになった港には近郊からのヨットも集り、おいしいものを食べながら楽しく話し、おなが一杯になると陽をあびながらデッキで昼寝。生まれ変わった港は町の風景を一変させると同時に訪れる人の気持ちを和ませてくれます。ちょっとした整備をすることで港の風景が変わり、人の流れも変わりました。こんな場所が日本中に増えるとうれしいと思うのはヨット乗りだけではないはずです。何はともあれ、まぐろ目指して三崎へ行こう。

成田インターを衣替えしよう!

成田インターを衣替えしよう!

成田に車で初めて訪れる際、真っ先に利用しようとするのが成田インターです。成田市の大半は富里インターからアクセスの方が便利なのですが、成田という名称がついており、且つ空港街道に直結している為、成田インターの利用頻度は高いといえます。ところが成田市の玄関としてあるべき成田インターが実のところ大変みすばらしいのです。現成田市長によれば、以前から悪評の高かったインター出口の看板は全部撤去したとのことですので、その素朴な景観は評価できます。しかし東京方面より成田インターを出て成田市街方面へ向かうと、単にぐるっと出口を回って空港街道

に合流するだけであり、その周辺地域へのアクセス方法がすぐにはわかりません。成田には最低でも4つの指標があります。まずは成田国際空港。次にJR京成成田駅と成田山新勝寺。そしてイオンショッピングセンターです。これらの重要アクセスポイントに向かってなんら迷わずドライバがたどりつけるような道路標識がインター出口付近に必要です。しかもそれを体裁よくデザインしなければ以前のような看板の煩雑化に逆戻りしてしまいます。もう一度、道路標識を見直してみる必要がありそうです。



成田の玄関としてはあまりにみすばらしい!

くらしを考える 第1回

人にやさしいユニバーサルデザイン... これからのモノづくり...

近頃、『ユニバーサルデザイン(UD)』という言葉をあちこちで耳にします。ユニバーサルデザインとは「すべての人のためのデザイン」という意味で、「人は誰でも人らしく生きる権利がある」という発想がこめられています。障害のある人が使いやすいように障壁をなくそうとする『バリアフリー』をさらに発展させた考え方で、「すべての人が人生のある時点で何らかの障害をもつ」ことを想定し、障害の有無や国籍、人種等にかかわらず多様な人々が気持ちよく使えるようにあらかじめ都市や生活環境をつくっていくこと

いうものです。UDの領域は製品、施設、都市などの目に見えるものから、サービスやシステムなどの目に見えないものまで多岐にわたっています。UDの主な製品として

- 右利き、左利きにも使えるはさみ
- ゴムの締め付けがゆるい靴下
- 文字、数字の大きい家電
- 全ての操作が楽な姿勢でできる自販機

などがあります。UD専門店には意外な発見があり、楽しいものがいっぱいあります。

しかし、日本での街づくりやコミュニケーションのUD化はまだ始まったばかりで、モデルとなる事例はあまり多くはなく、長びく不況もあってUD化された社会の実現にはまだまだ長い時間と多額の資金を要することでしょう。また国や地方自治体のかわりも見逃せません。自治体政策のUD化

に欠かせない課題が市民参加の拡大です。UDは未来を暮らしやすく真に豊かな社会を実現するための1つの方法です。みんなが暮らしやすい社会をつくるために、自分でできる範囲で社会と関連を保ちながら一人ひとりが創意工夫し、あるいは人づくり、組織づくり、ネットワークづくりに主体的に参加して「豊かな街づくり」を目指したいものです。

消費生活コンサルタント 桐原照子

倉庫整理用
中古パレット
無料でさしあげます
数に限りがありますのでお早め!
JRR成 成田駅そば
(株)サウンドハウス 物流部 (担当: 前波)
0476-22-9338

家具も衣替えでお部屋をリフレッシュ



キャビネット 26071 12,800円 色: メープル チェリー 幅38cm 奥行40cm 高さ79cm、21kg 1扉 2棚板	チェスト 26008 25,800円 色: メープル チェリー 幅38cm 奥行40cm 高さ156cm、40kg 2扉 2棚板	キャビネット 26072 16,800円 色: チェリー 幅77cm 奥行40cm 高さ79cm、31kg 2扉 2棚板	キャビネット 26021 25,800円 色: メープル チェリー 幅77cm 奥行40cm 高さ118cm、43kg 2扉 2引出
--	---	--	---

6月は更衣の季節。衣類の入れ換えに合わせてチェストも新調してみませんか。

CUBICシリーズチェスト	
30333 チェスト4引出し	20,800円
30335 チェスト6引出し	29,800円
30336 ダブルチェスト4引出し	37,800円
30334 チェスト6段+1扉	39,800円
30339 ナイトスタンド	9,800円



いづれも金属のレール付きで開閉がスムーズです。
Tvilum-Scanbik社について
モダンテイストでトレンドにあった家具を開発製造する北欧家具のトップメーカー。『Ivivo a day』(日に最低1個以上の新商品を生み出すというコンセプトのもと、次から次へと新しいデザインの製品が開発され、現在世界70か国以上に販売されています。200年のアテネオリンピックの選手村では全ての家具に採用されました。

贈り物にも最適アイテム

優しさと共に、大切な方への贈り物に最適です。

飾り棚 21060B 3,800円 色: ビーチ 幅61cm 奥行18cm 高さ42cm 5kg 天然木化粧板 組立式 パソコンデスク 42038B 9,800円 色: ビーチ 幅110cm 奥行48cm 高さ74cm 24kg プリント紙化粧板 組立式 A4ファイルも収納可能	飾り棚 21063B 5,800円 色: ビーチ 幅61cm 奥行18cm 高さ69cm 6kg 天然木化粧板 組立式 リクライニングチェア RC2 19,800円 ■チェア 幅75cm 奥行76-111cm 高さ88.5-106.6cm ■オットマン 幅45cm 奥行42cm 高さ38cm 組立式
--	--

※価格は全て税込み価格で表示されています。

「サウンドハウス」の看板がある建物の1階がファニチャーハウスショールームです

ファニチャーハウスショールーム 至近所
〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958
TEL 0476-24-5111 FAX 0476-24-5112

株式会社 **ファニチャーハウス** **FURNITURE HOUSE**
〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958
TEL 0476-24-5111 FAX 0476-24-5112
http://www.furniturehouse.co.jp

平日 10:00~19:00 日祝日 休業
土曜日 12:00~17:00

カタログ 無料発送 致します

- 3 -

